

青少年のための科学の祭典

令和5年8月27日

8月26日(土)～27日(日)に「青少年のための科学の祭典」がバンドー神戸青少年科学館で開催されました。初日午前のブース「できるかな？この立体！PART 7」で、本校1年生の4名の生徒がスタッフとして参加しました。

ブースの出展内容は、立体図形について、「一筆書き」ができるかどうかを考え、実際に工作をして立体図形を完成させるというものです。大人でも完成させるのは難しく、生徒たちも事前に練習し、当日を迎えました。

ブースには、小学生から大人までたくさんの方々が来られました。生徒たちは、はじめは緊張して上手く説明できず苦戦していましたが、徐々に、試行錯誤しながらも堂々としっかり話すことができ、成長が感じられました。

終了後に1人の生徒が「分かっているはずなのにうまく教えられる」と悔しそうにしていたそうですが、そういった気持ちこそが大事！今後に期待したいと思います。最後に、引率した神崎先生からのコメントです。

「人に教えることが難しいということは私もよく知っているので、今回感じた気持ちを今後につけていくことができたらいいなと思います。また、今回のイベントが生徒にとってこの先の進路を選択する1つのきっかけになると嬉しいです。来場された人たちと共に一生懸命考え、悩みながら解決してく生徒たちの姿は、とても生き生きしており、力強く感じました。」

